令和2年度当初予算　復活見積調書（部長）

健康福祉部

■　国民健康保険特別会計

（金額：千円）

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等		一財		一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1	健康増進課	特定健康診査等事業費	特定健康診査費（BIWA－TEKU）	健康推進アプリ「BIWA-TEKU」は、スマートフォンを活用した健康的な生活習慣の実践の促進、健康寿命の延伸の実現並びに商業及び観光の振興に資することを目的に、県内市町、滋賀県、全国健康保険協会滋賀支部等と協働で平成３０年１月から実施しています。働く世代を中心とした健康づくりに関心の低い層に楽しみながら健康づくりができるツールとして周知を図り、健康づくりに取り組む人の増加を目指します。	・5～10月頃：健康啓発イベント等でのアプリ周知 ・1月：ポイントを利用した景品応募 ・2月～景品引換	895	0	588	0	307	0	307	0	0	0	78		78			0	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
2	保険年金課	【国保特会】国保事務執行費	会計年度任用職員（国民健康保険資格異動・給付管理事務（有資格者））	現在、国民健康保険事業では資格異動や給付の申請等に対応するため窓口対応職員を雇用していますが、頻繁な制度改正で業務が複雑化し、医療制度に関する専門的な知識を要する事案も頻繁にある中では、専門的な知識が無い職員では対応しきれず、疑義がある事案への対応や異動処理の確認は有資格者である嘱託職員が行っており、これを資格無しの窓口職員に変更すると、正規職員の窓口対応業務において極めて大きな負担が生じます。 このため、資格異動申請受付や給付申請受付の中心となる者として医療事務に関する有資格者を引続き任用し、窓口対応の会計年度任用職員による一次対応後の申請書類の審査、疑義対応、指導・助言等を行う体制を構築することが、安定した窓口業務および職員の負担軽減のため必要不可欠です。	・令和2年2月：募集 ・令和2年2月下旬～3月初旬：採用面接 ・令和2年4月1日：任用	2,762	2,762	2,643	2,643	119	0	0	0	0	119	118	0	0	0	0	118	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
、					部合計	2,762	2,762	2,643	2,643	119	0	0	0	0	119	118	0	0	0	0	118	